

Windows 10 19H2 更新後、タスクマネージャーの「プロセス」タブで、CPU 使用率が非常に高くなる場合があります。これは、特定のプロセスが CPU を過剰に消費していることが原因です。この記事では、この問題を解決するための方法を紹介します。

タスクマネージャーの「プロセス」タブで CPU 使用率が非常に高くなるのはなぜ？

Windows 10 19H2 更新後、タスクマネージャーの「プロセス」タブで、CPU 使用率が非常に高くなる場合があります。これは、特定のプロセスが CPU を過剰に消費していることが原因です。この記事では、この問題を解決するための方法を紹介します。

まず、タスクマネージャーを開き、「プロセス」タブをクリックします。CPU 使用率が高いプロセスを選択し、右クリックして「タスクの詳細を表示」を選択します。すると、タスクの詳細ウィンドウが開きます。ここで、「CPU」タブをクリックし、プロセスの CPU 使用率を確認します。

タスクの詳細ウィンドウで、CPU 使用率が高いプロセスを選択し、右クリックして「タスクの詳細を表示」を選択します。すると、タスクの詳細ウィンドウが開きます。ここで、「CPU」タブをクリックし、プロセスの CPU 使用率を確認します。

タスクの詳細ウィンドウで、CPU 使用率が高いプロセスを選択し、右クリックして「タスクの詳細を表示」を選択します。すると、タスクの詳細ウィンドウが開きます。ここで、「CPU」タブをクリックし、プロセスの CPU 使用率を確認します。

タスクの詳細ウィンドウで、CPU 使用率が高いプロセスを選択し、右クリックして「タスクの詳細を表示」を選択します。すると、タスクの詳細ウィンドウが開きます。ここで、「CPU」タブをクリックし、プロセスの CPU 使用率を確認します。

タスクの詳細ウィンドウで、CPU 使用率が高いプロセスを選択し、右クリックして「タスクの詳細を表示」を選択します。すると、タスクの詳細ウィンドウが開きます。ここで、「CPU」タブをクリックし、プロセスの CPU 使用率を確認します。

